



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE
T O S Y ' S
東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後5：00

2025 年 7 月号ブリテン 第 413 号

会長 小山久恵
副会長 大谷博愛
書記 御園生好子
会計 大森裕子
直前会長 御園生好子
担当主事 鳩山哲郎

2025-2026 年度主題(Thema)

Our Motto 国際標語
国際会長 エドワード・オン
アジア太平洋会長 田上正
東日本区理事 山下真
あずさ部部長 山口直樹
サンライズ会長 小山久恵

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス
「信念、愛、行動」
「共に、より強く」 (シンガポール)
「信念と愛を持って行動しよう」 (熊本)
「ワイズのらしさ再発見」 (十勝)
「垣根を低くし、活発な活動を」 (武蔵野多摩)
「例会の出席を第一としよう」

2025 年度総会報告

大森 裕子

6月12日(木)に YMCA 山手センターにて、以下のよう
に 2025 年度の総会が行われました。

1. 御園生会長より 1 年間の活動報告
2. 会計担当の大谷さんより 1 年間の会計報告
3. 次次期あずさ部部長に大谷さんを決定
4. 7月26日にサンライズが担当するあずさ部評議会に
についての確認
5. ブリテン記事の割り振り
6. お散歩例会についての説明

その後、テイスティングタイムに移り、ワイン、パン、
チーズを頂きました。なごやかな談笑のうちにニコニコ
で各自が思い思いに近況を語り、閉会点鐘で締めくくり
ました。

御園生会長、1 年間お疲れ様でした。そして、小山新会
長、これからの 1 年よろしくお願いします。

出席者は御園生、菰渕、江原、小山、立田、柴田、今村、
大森、大谷、鳩山主事でした。

7 月第一例会のお知らせ

とき 7月10日(木) 17:00～
ところ 東京 YMCA 山手センター
かいひ 500 円

◆プログラム

開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	一同
新年度キックオフ例会	
協議・報告・連絡事項	会長・各担当者
にこにこ・一分間スピーチ	出席者全員
閉会点鐘	会長

7 月以降の予告

7月22日 第二例会、山手センター
7月26日 あずさ部評議会 場所：山手センター
8月1日～3日 第31回アジア太平洋地域大会於熊本

7 月のハッピーバースデー

大谷博愛さん 7月19日

6 月例会出席者

9 名
(出席率 64%)

代議員会報告

御園生 好子

6月7日(土)

ライトキューブ宇都宮に於いて

理事報告、決算報告等

第1号議案から第9号議案まで、全可決

審議内容については、後日発行の理事通信をご覧ください。

第28回東日本区大会報告

小山 久恵

第28回東日本区大会6月7日・8日、ライトキューブ宇都宮にて行われました。午前中は年次代議員会、メネットアワー、担当主事会、ユースの集いが、それぞれの小会議室でもたれました。11時30分から受付開始、12時からは中ホールにて、入場が開始されました。今回のバナーセレモニーは、1クラブずつ呼ばれて紹介される形式ではなく、予め全クラブの会長が壇上に並んで、バナーを披露するだけでした。東京サンライズクラブは後ろだったので、見えませんでした。厳かな雰囲気はありませんが、時間はかかりませんでした。開会式ではワイズソング、ワイズの信条、来賓挨拶、メモリアルアワーと続き、理事年次報告、ユースアクション報告、代議員会報告がなされました。休憩を挟んで、4事業委員会の活動報告と表彰の後、IBC・DBCの締結式がありました。理事役員引継ぎ式が無事に終わり、記念落語会が催されました。私は少し遅くなって入れなかったのですが、参加された人々によると面白かったそうです。

今回は1日だけの開催でしたが、時間通り進行して、追いついて立てられる雰囲気もなく、ゆったりとプログラムが進んで行きました。晩餐会のお料理があまりに少なく、私を含め、周りの人々は、餃子しか食べられなかったと不満だったのが残念なところでした。

グランドスラム(全献金達成)賞

御園生 好子

東日本区大会にてサンライズは、FF、CS、ASF、BF、TOF、RBM、YES、ユース活動支援、ノンドロップを頂きました。

新会長の挨拶

小山 久恵

「例会の出席を第一としよう」

クラブメンバー数が13人になり、遂に15人を切りました。これ以上退会者を出さないように、例会には顔を出してお互いの交流を深めましょう。また、10人満たないで聞くには勿体無い卓話が多々あります。親交、知的欲望を満たしてくれる卓話、地域での奉仕をみんなで揃って行いましょう。例会の次にアジア・パシフィック大会、国際大会、よそのクラブの周年行事等に参加すると知り合いも増え、楽しくなります。

会員増強が叫ばれていますが、なかなかうまくいきません。まずは退会者を出さないように努力しましょう。

ひよこのつぶやき vol:266

仙台青葉城ワイズメンズクラブ 涌澤 博

コロナ前の2019年3月に仙台YMCAの全体職員研修会で、ワイズメンズクラブについて全職員にプレゼンテーションをして欲しいと依頼をされました。その当時職員数は150名ほどおりましたが、まだリモートと言うシステムも無くYMCA本館のホールで150人を前に「ワイズメンズクラブとは……」と題して約1時間お話をさせて頂きました。私はその頃で既に20年以上ワイズ歴がありましたが、このプレゼン依頼をいただく前までは、深くワイズメンズクラブについて考えた事はありませんでした。まさか適当な事は言えないので、普段開いた事の無いロースターの前の方のページを読み漁り、ホームページで歴史を振り返り、どうしてもわからない事は東日本区事務所の小山憲彦さんに電話で問い合わせをし、仕事そっちのけでプレゼン資料作りに没頭していました。YMCAの職員でもワイズメンズクラブって何をしている人たちなのか、分からない方も多く居ますので、資料作りをしていく中で、私たちが普段当たり前に使っているワイズ用語をそのままパワポで映し出しても、聞いている人たちには訳のわからない言語にしかならない事に気づきました。【メネット、IBC、DBC、CS、YIA、EMC、TOF…???何じゃそりゃ?】ワイズ用語を一つ一つ分かりやすく説明文を書いているうちに、パワポは54頁まで増えてしまい、初のプレゼンテーションは時間ぎりぎり

いっぱいまで話し込んでしまいました。

私がこのプレゼンテーション依頼を受けた事により、私の中で今まで知らなかった事も多く理解する事ができ、自分自身の勉強にもなりました。今でも仙台 YMCA 新人職員研修やホテル専門学校の学生向けでワイズについてお話をさせていただいております。またクラブ内でもプレゼンテーションを行い、新しいメンバーを迎え入れる時にも分かりやすくワイズの活動を説明しています。おかげさまで仙台青葉城ワイズメンズクラブのメンバーも30代～40代が中心と成りつつあり、次世代のメンバーが楽しく活動できる事をこれからは考えて行きたいと思っています。

6月第二お散歩例会

菰淵 光彦

今回のお散歩コースのメイン・イベントは江戸川区「タワーホール船堀」の展望塔から関東平野を眺めることだった。

この展望塔の建物のまわりには、大きな建造物も無く、東は千葉から筑波山。南は東京湾の海ホテルとディズニーランド、羽田空港など。西は天気良ければ富士山が見えて、その手前にスカイツリーと東京タワーを囲む東京の高層ビル群。北は荒川の向こうに日光男体山や榛名山が広い関東平野の向こうに見える360度パノラマを眺めることが可能な好立地にある、東京で三番目の高さの103メートルのタワーだった。



6月24日(火)、11時30分都営新宿線曳舟駅の改札前でお散歩例会参加者の御園生会長、大谷博愛さん、小山久恵さん、参遊會正村満さん、菰淵光彦5名が合流。

まず、タワーホール船堀に向かおうとしたところ、駅北口にある公園に軽トラックが止まっていて、今朝収穫された野菜の販売だった。そこで野菜を購入後、徒歩1分の当日の目的地タワーホール船堀に入場した。7階でエレベーターを乗り換えて展望塔まで一気に上がった。客はまだ少なかったが、富士山、筑波山、日光男体山は雲の中だった。

1時間ほど展望塔にて関東平野360度パノラマを見て7階に下りた。7階のサロンドサロンは満員で、すでに20個限定の「ちらし寿司」はソールドアウトの表示があったことも含め、次の昼食場所に移動することに決めた。



13時「タワーホール」を後にして、「新川の火の見櫓」に行く途中にある「そば処かどや」まで歩いて10分、大きなテーブル六人掛けに五人で座って、まずはサッポロビール大瓶で乾杯！食事は各自で頼み、インターネットでは【酒がすすむ蕎麦屋さん】と書いてあったので、お摘みを沢山頼んだ。話が弾んで、14時過ぎまでいて、五人で2千円通し、コスパも雰囲気も良かった。また行きたくなるお店だった。

14時過ぎに「新川の火の見櫓」まで歩いて新川を浮田橋までもどり、少し歩いて西葛西行きのバス停を探して、西葛西まで都バスで移動した。

15時10分過ぎの東西線三鷹行きに乗車、高田馬場15時55分に到着し、お散歩例会は終了。例会打ち上げに続く。

参加者：御園生会長、大谷さん、小山さん、
参遊会正村さん、菰渕。

「会長お疲れさん会」報告

大谷博愛

6 月のお散歩例会の打ち上げは恒例で「会長お疲れさん会」です。

江戸川界限のお散歩を楽しんだ後、サンライズの地元高田馬場に戻って来て 16 時から駅近くの「美趣蘭」という店で「会長お疲れさん会」が行われました。お散歩には参加できなかった今村さん、大森さん、柴田さん、中村さんもお散歩メンバーの小山さん、菰渕さん、御園生さん、正村さん、大谷に加わり、総勢 9 名で大いに盛り上がりました。この店の手配をしてくれた中村さんは久しぶりでしたが、時間的空白を全く感じさせず完全に融け込んでいました。これからも参遊会会員として懇親の席には顔を出して盛り上げてくれるでしょう。

御園生さんはこの 1 年間会長として頑張ってくれました。年齢を感じさせないパワフルさでサンライズをグイグイ引っ張ってくれました。感謝します。

山中湖センターの様子

山中湖センター 荒木 暁

梅雨の季節になり富士山も雲にかくれんぼすることが多くなりましたが、例年ほど雨は降ってないように思えます。時折見せる晴れ間と富士山には誰もが目を奪われ、吹き抜ける風に心地よさを感じています。

山中湖センターには学生や幼稚園、保育園、小学校が宿泊するようになりとても賑やかな声が響き渡っています。今後たくさんのお客様がいらっしゃいますが、熱中症にはくれぐれも気をつけていただきたいと思います。

今年 3 回目のワークキャンプを実施しました。今回は痛んでしまったキャビン前の手すりの取り換えを行い、色味も少し変わりまた少し違った雰囲気を楽しめるのではないのでしょうか。

また、動物や虫たちも活動的になりスズメバチやアシナガバチも姿を表すようになりました。山中湖センターにお越しの際は生き物たちにも目を配り、お気をつけてお過ごしください。

少しでもご利用していただく方たちが気持ちよく過ごせ

るように、今後も手をかけながら皆さんに愛される山中湖センターを守っていきたいと思います。

YMCA ニュース

山手センター 嶋山徹郎

★東京 YMCA、再生可能エネルギーへの切替えを推進★

東京 YMCA では各施設における二酸化炭素排出量を削減し、クリーンで持続可能なエネルギーの利用を推進するために、電力供給の再生可能エネルギーへの切り替えを進め、11 の事業所（協働事業等を除く全ての事業所）で完了した。また、5 月 19 日には、国際ホテル専門学校の学生を対象に、「みんな電力」のスタッフによる特別授業を実施した。講義では、気候変動の現状や再生可能エネルギーの重要性について学ぶとともに、授業の後半には「どの発電所から電気を買いたいのか？」をテーマに、山手コミュニティセンターで使用する電力の供給元を学生自身が選ぶワークショップ形式の取り組みも行った。



★全国ウェルネス、水上安全教育への取り組み★

全国の YMCA では 40 年余りにわたり水上安全教育に取り組んでいるが、その一環として今年度も 6 月に「ウォーターセーフティーデイ」を一斉に実施する。東京 YMCA では東陽町センターと山手センターで 6 月 22 日に、ウェルネスガーデン品川御殿山では 6 月 29 日に、幼児・小学生の親子を対象に、着衣泳体験や心肺蘇生法を学ぶプログラムを開催。また水上安全の知識を子ども向けに紹介している「ウォーターセーフティーハンドブック」を近隣の小学校、幼稚園、保育園等に無料配布する（東京 YMCA の HP からダウンロード可）。新宿区、文京区、品川区、港区、江東区の各教育委員会から後援をいただいている。



編集後記

ブリテン7月号をお届けします。今年も後半に入りました。まさに「光陰矢の如し」です。6月から最高温度30度超えの日が続き、日本だけでなく地球全体がおかしくなっている気がします。この暑さに体がついていきません。日中はクーラーの効いた部屋にこもり、朝夕の涼しい時間帯に飼い犬の散歩に行っています。皆さまも体調管理に気を付けて、お元気でお過ごしください。

なお、今月の「ひよこのつぶやき」は、仙台青葉城ワイズメンズクラブの涌澤博メンに書いていただきました。お忙しい中、ありがとうございました。



★【食品のご寄付お願い】第17回フードパントリー 7月26日開催★

「東京YMCA下町子どもダイニング」は7月26日、「第17回フードパントリー（食品の無料配布）」を開催する。「フードパントリー」は、主に江東区在住のひとり親世帯や生活が困窮されている世帯に無料で食料を配布する活動であり、今回は20世帯に配布予定。食材1つでもけっこうですので、ぜひご支援いただきたくお願いいたします。

東京YMCA

あつかる、つなかる、よくなっていく。

7月26日開催予定

フードパントリー寄付品募集！

フードパントリーとは？
主に、江東区内のひとり親世帯や生活が困窮されている世帯に無料で食料を配布する活動です。
配布世帯数：20世帯程度

たとえば・・・

- ・米 ・乾麺 ・インスタント食品 ・缶詰 ・調味料
- ・レトルト食品（どんぶり系、シチュー系 ※カレーの場合は甘口）
- ・お菓子 ・日用品 など

■ご注意■ 7月22日（火）到着分まで受付可能
・賞味期限が2か月程度余裕のあるもの（25年9月以降のもの）
・常温で保存が可能なもの ・未開封であるもの

★寄付金のお申込みも受付しております（随時随時募集中）
三井住友銀行 恵比寿支店
普通口座7590
公益財団法人東京YMCA

Amazonの欲しいのリストからもご寄付いただけます！
【到着日注意】

受付日時：毎週月曜日～金曜日 10:00～17:00
受付窓口：東京YMCA 豊洲町コミュニティセンター
問い合わせ先：03-3615-5565 toyoucomu@tokoyomca.org

公益財団法人 東京YMCA 豊洲町コミュニティセンター 〒131-0045 東京都江東区豊洲1-1-1 TEL 03-3615-5565 FAX 03-3615-5566

会費納入のお願い

- 三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座：6762355
- 口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

【寄付受付締切】

2025年7月22日（火）までにお願います。寄付方法、寄付いただきたい食品等については、こちらの二次元コードをご確認ください。



